



平成29年12月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成29年11月9日

上場会社名 G-FACTORY株式会社 上場取引所 東
 コード番号 3474 URL http://g-fac.jp
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 片平雅之
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役管理部長 (氏名) 田口由香子 (TEL) 03 (5325) 6868
 四半期報告書提出予定日 平成29年11月9日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成29年12月期第3四半期の連結業績(平成29年1月1日～平成29年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計) (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
29年12月期第3四半期	2,180	12.0	330	△12.2	324	△7.5	185	△17.5
28年12月期第3四半期	1,946	—	376	—	350	—	224	—

(注) 包括利益 29年12月期第3四半期 189百万円 (△11.8%) 28年12月期第3四半期 215百万円 (—%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
29年12月期第3四半期	28.17	27.19
28年12月期第3四半期	40.11	38.09

(注) 当社は、平成29年1月1日付で普通株式1株につき普通株式5株の割合で株式分割を行っております。前連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して1株当たり四半期純利益及び潜在株式調整後1株当たり四半期純利益を算定しております。

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
29年12月期第3四半期	3,034	1,698	55.9
28年12月期	3,212	1,492	46.5

(参考) 自己資本 29年12月期第3四半期 1,695百万円 28年12月期 1,492百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
28年12月期	—	0.00	—	0.00	0.00
29年12月期	—	0.00	—		
29年12月期(予想)				0.00	0.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成29年12月期の連結業績予想(平成29年1月1日～平成29年12月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	3,019	17.0	500	11.9	500	13.7	345	18.9	53.08

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無

(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)

新規 — 社(社名) 、除外 — 社(社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

② ①以外の会計方針の変更 : 無

③ 会計上の見積りの変更 : 無

④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

29年12月期3Q	6,635,000株	28年12月期	6,514,000株
29年12月期3Q	—	28年12月期	—
29年12月期3Q	6,583,031株	28年12月期3Q	5,605,474株

② 期末自己株式数

③ 期中平均株式数(四半期累計)

(注) 当社は、平成29年1月1日付で普通株式1株につき普通株式5株の割合で株式分割を行っております。前連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定し、発行済株式数(普通株式)を算定しております。

※ 四半期決算短信は四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料3ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(追加情報)	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間におけるわが国経済は、企業収益や所得環境に改善が見られ、個人消費の持ち直し等により国内景気は緩やかな回復基調にある一方で、米国、中国や欧州主要国などの政策動向、地政学的リスクなどにより、依然として先行きが不透明な状況が続いております。

当社グループの主力取引先である飲食業界におきましては、景気回復における消費マインドの改善から売上高は好調を維持しているものの、人材獲得競争、人材採用の難化による人件費関連のコスト等の上昇に加え、天候不安による原材料価格の上昇、消費者の多様化による動態変化、業種・業態を超えた企業間競争の激化により経営環境は、引続き厳しい状況になっております。

そのような状況下、当社グループにおきましては、2015年3月に設立したシンガポール共和国での現地法人に続き、2017年5月にタイ王国での現地法人の設立及び業務を開始いたしました。当社グループは「夢をカタチに！和食を世界に！」をスローガンに、ASEAN市場での海外出店を検討する企業に対する、当社グループからの営業活動上の提案材料が増加したことにより、今まで以上に新たな企業との交流が増加し、当社グループのサービス利用の機会が増大いたしました。

この結果、当第3四半期連結累計期間の売上高は2,180,107千円（前年同四半期比12.0%増）、営業利益は330,073千円（同12.2%減）、経常利益は324,047千円（同7.5%減）、親会社株主に帰属する四半期純利益は185,423千円（同17.5%減）となりました。

セグメントの業績は次のとおりであります。

① 経営サポート事業

当第3四半期連結累計期間においては、新規顧客へのアプローチを継続するとともに既存顧客へスクリーニングをかけ、スキームの再提案を行うなど営業体制の効率化及び強化を図ってまいりました。また、タイ王国の現地法人で事業を開始し、支援実績を堅調に築いてまいりました。

その結果、当セグメントの売上高は1,446,603千円（前年同四半期比16.9%増）、営業利益は369,781千円（同5.4%減）となりました。

② 飲食事業

当第3四半期連結累計期間においては、7月下旬の土用の丑の日へ向けての販促強化を行うとともに、拡大を続ける中食市場の需要の取り込みとして、新たな宅配業者を利用し、顧客獲得及び配達エリアの展開を行うことで、当社グループの人員・店舗数を増やすことなく売上が増大いたしました。

その結果、当セグメントの売上高は733,504千円（前年同四半期比3.4%増）、営業利益は138,451千円（同7.7%増）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

① 資産の部

当第3四半期連結会計期間の資産は前連結会計年度末より177,886千円減少して3,034,734千円となりました。これは主に、流動資産のその他が70,387千円、有形固定資産が44,945千円、差入保証金が65,741千円増加した一方で、現金及び預金が69,884千円、割賦売掛金が69,155千円、リース投資資産が204,776千円減少したことによるものであります。

② 負債の部

当第3四半期連結会計期間の負債は前連結会計年度末より382,942千円減少して1,336,732千円となりました。これは主に、買掛金が201,489千円、未払法人税等が66,269千円、長期借入金が112,360千円減少したことによるものであります。

③ 純資産の部

当第3四半期連結会計期間の純資産は前連結会計年度末より205,056千円増加して、1,698,002千円となりました。これは主に、親会社株主に帰属する四半期純利益185,423千円の計上により利益剰余金が増加したことによるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

連結業績予想につきましては、平成29年2月9日の「平成28年12月期 決算短信〔日本基準〕（連結）」で公表いたしました通期の連結業績予想に変更はありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成28年12月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成29年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,487,071	1,417,187
売掛金	64,641	28,940
割賦売掛金	214,916	145,761
リース投資資産	485,735	280,959
商品	11,813	8,938
その他	103,120	173,508
貸倒引当金	△3,157	△1,606
流動資産合計	2,364,142	2,053,689
固定資産		
有形固定資産	238,693	283,638
無形固定資産	1,824	6,711
投資その他の資産		
差入保証金	530,795	596,537
その他	77,163	94,157
投資その他の資産合計	607,959	690,694
固定資産合計	848,477	981,045
資産合計	3,212,620	3,034,734

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成28年12月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成29年9月30日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	275,516	74,026
1年内返済予定の長期借入金	175,243	152,215
未払法人税等	104,410	38,141
賞与引当金	—	4,134
その他	338,751	314,952
流動負債合計	893,922	583,470
固定負債		
長期借入金	340,688	228,327
長期預り保証金	451,213	491,142
その他	33,850	33,790
固定負債合計	825,751	753,261
負債合計	1,719,674	1,336,732
純資産の部		
株主資本		
資本金	372,445	378,495
資本剰余金	317,445	323,495
利益剰余金	806,772	992,195
株主資本合計	1,496,662	1,694,185
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	54	223
為替換算調整勘定	△3,771	779
その他の包括利益累計額合計	△3,716	1,002
非支配株主持分	—	2,814
純資産合計	1,492,946	1,698,002
負債純資産合計	3,212,620	3,034,734

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成28年1月1日 至平成28年9月30日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成29年1月1日 至平成29年9月30日)
売上高	1,946,686	2,180,107
売上原価	1,049,468	1,256,681
売上総利益	897,217	923,426
販売費及び一般管理費	521,079	593,353
営業利益	376,137	330,073
営業外収益		
受取利息	71	302
協賛金収入	772	680
受取保険金	296	102
受取手数料	631	217
その他	497	610
営業外収益合計	2,269	1,912
営業外費用		
支払利息	3,335	2,306
為替差損	9,550	3,921
株式交付費	5,884	—
株式公開費用	9,220	—
その他	18	1,710
営業外費用合計	28,009	7,938
経常利益	350,397	324,047
特別利益		
固定資産売却益	2,329	787
受取和解金	5,550	2,412
特別利益合計	7,879	3,199
特別損失		
減損損失	1,295	—
和解金	4,000	—
特別損失合計	5,295	—
税金等調整前四半期純利益	352,981	327,247
法人税、住民税及び事業税	123,722	139,565
法人税等調整額	4,408	2,876
法人税等合計	128,131	142,442
四半期純利益	224,850	184,804
非支配株主に帰属する四半期純損失(△)	—	△618
親会社株主に帰属する四半期純利益	224,850	185,423

四半期連結包括利益計算書
第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成28年1月1日 至平成28年9月30日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成29年1月1日 至平成29年9月30日)
四半期純利益	224,850	184,804
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	40	168
為替換算調整勘定	△9,871	4,627
その他の包括利益合計	△9,831	4,795
四半期包括利益	215,018	189,600
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	215,018	190,141
非支配株主に係る四半期包括利益	—	△541

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(追加情報)

「繰延税金資産の回収可能性に関する適用指針」(企業会計基準適用指針第26号 平成28年3月28日)を第1四半期連結会計期間から適用しております。